

APT（アプト）、荷主企業様向け、物流統括管理者（CLO）支援の新サービス『Logi ドック』を ストラソルアーキテクトとともに開始！

当サービスで、荷主企業の課題を解明し、進むべき方向性を決定・サポート！

物流システムエンジニアリング企業として定評のある株式会社APT（以下、APT／本社：千葉県千葉市、代表取締役：井上 良太）は、物流統括管理者（CLO）支援の新サービスである『Logi ドック』を、物流・製造業界における業務プロセス改革を手掛ける株式会社ストラソルアーキテクト（以下、SSA／本社：東京都港区、代表取締役：秋川 健次郎）とともに開始したことをお知らせいたします。

【サービス開始の背景】

2024年5月15日に、「流通業務の総合化及び効率化の促進に関する法律及び貨物自動車運送事業法の一部を改正する法律」が公布されました。荷主・物流事業者に対する規制である流通業務総合効率化法の改正において、一定規模以上の特定荷主に対し、「物流統括管理者」の選任や物流効率化に向けた中長期計画作成を義務付けるものです。中長期計画に基づく取組の実施状況が不十分な場合、勧告・命令が実施されます。

しかし、そもそも何から取り組んでよいか、何を実行すれば良いのか把握できていない荷主様も多いのが現状です。そのような荷主様に、必要となる物流効率化の中長期計画作成や、それに基づく取り組みの実行までの全プロセスをサポートする必要があると考えました。

そこで、自動倉庫を始め、効率的な物流システムの構築において数多くの実績を持つAPTが、物流業務改革の構想策定に強みを持つSSAと、『Logi ドック』と称した、CLO視点の専門的な物流診断を行うサービスをスタート致しました。この『Logi ドック』は、数多くの現場で効率的な物流システムを構築してきたAPTが監修し、構想策定に強いSSAが執り行うからこそ、極めて確度の高い中長期計画の作成とそれに基づく取り組みを実施出来るものと自負しています。

【サービスの詳細】



1) 診断メニューの作成

- ・CLO視点での貴社オリジナルの診断メニューを作成

2) 診断実施と問題点の可視化

- ・「SCM戦略」「運用」「システム」の3つの評価軸に基づき、貴社の現状を客観的に評価
- ・問題点を可視化

3) あるべき姿の策定

- ・解決の方向性を導出
- ・新運用フローを策定
- ・投資対効果を試算

4) 実行支援

- ・マテハン
- ・システムを選定

【今後の展開】

今回リリースしましたサービス『Logi ドック』を通して、国が定めた法制化の条件をクリアするのはもちろん、これまでAPTやSSAが培ってきた経験を元に、荷主様にとってメリットとなるような物流改革・効率化を推し進め、経費削減や収益向上につなげるのが、私たちの使命と考えています。

また、これまで物流システムの構築を中心に事業を積み重ねてきたAPTは、これを機に、各企業の個別ニーズに合わせた支援サービスも提供し、より多様な業界や企業規模にも対応できるようサービスの幅を広げていく計画です。

■株式会社 APT

会社名：株式会社 APT

設立：2009年8月（創業：1984年10月）

代表者：井上 良太

URL：<https://n-apt.com/>

所在地：〒261-0023 千葉県千葉市美浜区中瀬1丁目3幕張テクノガーデンB棟22階

事業内容：機械器具設置工事、及び支援事業

■株式会社ストラソルアーキテクト

会社名：株式会社ストラソルアーキテクト

設立：2015年4月1日

代表者：秋川 健次郎

URL：<https://strasol-a.com/>

所在地：〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-10-1 虎ノ門ツインビルディング東棟18階

事業内容：製造業・物流業・流通業を中心とした、業務プロセス改革のコンサルティングならびに、これに伴う情報システムの企画・構築、研修会の企画・開催

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 APT 担当：栗原

tel : 043-350-0581 / mail : kurihara@n-apt.co.jp